

学校通信 誠実

中央市立田富中学校
 学校だより（学校通信）
 発行 校長 丹澤 博
 令和3年度 10月号
 2021.10.13(水)

一人一人が輝いていた「青雲祭」

今年度は、夏休みの途中から部活動中止の指示、2学期に入ってからからは分散登校や諸行事延期の指示等、学校教育は大きな制約を受けました。学校では何とか「青雲祭」が実施できるよう、一学期からソーシャルディスタンスを考慮した会場設営、種目等実施内容について何度も検討してきました。感染拡大が報道されていた二学期始業式の翌日、生徒会本部役員の代表から、「例えば、短縮したものでもいい、また、日程が延期になってもいい、何とか開催したい。」という熱い思いを聞くことができました。準備にあたっては、朝早く登校しての部門の活動、ちょっとした時間を利用しての生徒会本部役員の取り組み、各クラス外に出て距離を取りながらの練習、様々な取り組みのなかで、一人ひとりの生徒がこの状況を受け入れ、今やるべきことに全力を尽くし、「今だからこそできること」に挑戦していました。「E s c a p e ～一人一人が輝けるとき～」のテーマのもと、生徒一人ひとりが輝き、学級や学年、全校が向上できた素晴らしい1日になりました。



中巨摩新人体育大会

10月7日(木)9日(土)、中巨摩新人戦が実施され、1・2年生主体のチームが活躍しました。今年度は、練習時間が思うように取れず、チームづくりには苦勞したと思います。多くの部が県新人体育大会に出場します。限られた時間を大切に各チームの課題を克服しつつ大会に臨んで欲しいと考えています。

令和3年度 中巨摩新人体育大会 結果一覧 令和3年10月7日(木)、9日(土)	
部 名	結 果
野球部	1回戦vs数島・双葉 7-1 パート決勝vs若草 3-4 代表決定戦vs竜王北 5-1 県大会出場
サッカー部	予選リーグ 〇2-1vs櫛形中、〇1-0vs白根巨摩、準決勝 〇0-1vs双葉 支部新人大会3位 県大会抽選順決定戦▲2-4vs八田で4位で抽選へ
ソフトテニス(男)部	【個人戦】 新城・田中聖ペア ●0-4〇玉幡中 ※1回戦敗退 田原川・田中翔一 ●0-4〇甲西中 ※1回戦敗退 浅野・堀内ペア ●2-4〇数島中 ※1回戦敗退 西川・高橋ペア 〇4-3〇玉幡中 〇4-0〇櫛形中 ●2-4〇若草中 ※216 県大会出場 ※3回戦敗退 中藤・山本ペア 〇4-0〇神原中 〇4-0〇竜王中 〇4-1〇甲西中 〇4-2〇竜王中 〇4-1〇神原中 〇4-1〇双葉中 優勝 県大会出場 【団体戦】 (A-ーナメント)中藤・山本、西川・高橋、浅野・堀内 ●1-2〇若草中 ※2回戦敗退 (B-ーナメント)新城・田中聖、田原川・田中翔一、マキノ・中澤俊 ●1-2〇玉幡中B ※2回戦敗退 (C-ーナメント)龍澤・依田、森本・佐藤、木村・塩島 〇3-0〇双葉中C ●0-3〇櫛形中B ※2回戦敗退
ソフトテニス(女)部	【個人戦】 石原・塩澤ペア 〇4-0〇甲西中 ●2-4〇竜北中 ※2回戦敗退 塚田・佐藤ペア 〇4-0〇八田中 ●0-4〇櫛形中 ※2回戦敗退 河手・高田ペア ●2-4〇八田中 ※1回戦敗退 藤原・中野ペア 〇4-2〇数島中 ●1-4〇竜北中 ※2回戦敗退 和泉・船川ペア ●2-4〇竜北中 ※1回戦敗退 【団体戦】 (A-ーナメント)石原・塩澤、塚田・佐藤、河手・服部 〇2-1〇玉幡中 ●0-3〇数島中 ※2回戦敗退 (B-ーナメント)藤原・中野、和泉・船川 〇2-1〇竜王中 ●0-3〇神原中 ※2回戦敗退
バスケット(男)部	1回戦対甲西48-37勝ち 準決勝対櫛形46-38 負け 三位決定戦
バスケット(女)部	2回戦対竜王111-9勝ち 準決勝対甲西89-17 勝ち 決勝対数島56-53 勝ち 優勝
バレーボール(男)部	1回戦対櫛形2-0(25-10、25-10)準決勝対数島0-2(8-25、22-25)3位決定戦対神原2-0(25-19、25-20) 第3位
バレーボール(女)部	予選Dパート 田富中0-2数島中 田富中0-2櫛形中 1日目敗退
卓球部(男)	田富3-0白根御勅使 田富3-0竜王 田富2-3若草 田富2-3双葉 田富0-3櫛形 田富0-3神原 2勝4敗 5位
卓球部(女)	田富2-3双葉 田富2-3竜王 田富2-3櫛形 田富1-3若草 田富0-3甲西 田富1-3神原 0勝6敗 7位
陸上部(男子)	・2年 内藤流唯斗 2年男子100m2位 ・2年 杉山侑希 2年110mH2位 2年走幅跳2位 ・2年 前田拓夢 2年北高跳2位 ・共通男子4×100mR(小林義武・杉山侑希・前田拓夢・内藤流唯斗)5位 ・1年 クレーリス 1年100m7位 1年走幅跳2位 ・1年 古畑佑樹 1年200m5位 ・1年 佐野蒼真 1年800m2位 ・1年 八巻一飛 1年3000m4位 ・1年 小林亮希 1年100mH4位 ・1年 佐久間紅汰 1年走幅跳5位 ・1年 小倉玲音 1年砲丸投4位 ・1年4×100mR(今井翼汰・クレーリス・佐久間紅汰・上野由翔)2位
陸上部(女子)	・2年 佐野愛菜 2年女子100m2位 2年女子200m1位 ・2年 樋口悠 2年女子100mH7位 ・2年 國吉レナ 2年女子100mH7位 2年女子走幅跳2位 ・1年 小林愛 1年女子100m5位 ・1年 田中成規 1年女子200m5位 100mH5位 ・1年 齋藤しの 1年女子800m9位 ・1年 依田那々美 1年女子100mH7位
柔 道	長瀬 義剛 2位(2勝1敗)-81kg級 川村 英二 3位(1勝)-66kg級



「振り返り」の重要性(生徒向け)

日頃から保護者の皆様に学校の様子を知っていただく視点で学校だよりを発行していますが、この部分は、特に、生徒の皆さんに読んで欲しい内容です。(学級担任の先生にもお願いしました。)

本校では、「学力向上」の取り組みの一環として、「授業づくり」について研究を進めています。今学期は「振り返り」に重点をおきます。「振り返り」では、わかったこと・できたことばかりでなく、わからなかったこと・できなかったこと、疑問に感じたこと、もっと深く考えてみたいことを書くようにしましょう。わからなかったこと等が明らかになれば、それを解決するための家庭学習につなげることができます。また、次回の授業では自分自身の課題として焦点をあてて学習することができます。あるいは、教科担任の先生は皆さんの「振り返り」を読みながら、次の授業の重点をどこに置くか考えることができます。今、帰りの会で行っている家庭学習の計画を立てる取り組みは、「振り返り」に基づいて行われることを強く望みます。

(毎時間の振り返りの例) ・ ・まとめ(めあてが達成できたか)と重なる部分があります。

- ・「整数の問題は解けたが、小数分数が入ってくると解けなかった。」→ この場合、家庭で整数の問題を何問もやることより、小数分数の問題を何問か解く方が、効果的な学習だと考えます。
- ・ $5 = 2x + 1$
 $2x + 1 = 5$ 移項しているのに、どうして符号が変わらないの?? → 疑問に感じてみることも大切です。

(単元を終えて等の振り返りの例) ・ ・学習のプロセス(過程)を振り返れるといいと思います。

- ・私は図形が苦手だったのですが、毎回の授業の振り返りをもとに疑問点はその日のうちに解決できるように心がけました。まだまだできないこともあります。単元に入る前よりも苦手感覚がなくなり、多くの問題を解くことができるようになりました。この取り組みをいかして次の単元でも毎日の振り返りを大切にしていきたいと思います。
- ・今まで国語の学習は新出漢字の練習しかしていませんでしたが、この単元「説明文」では、段落構成や接続詞に気を付けて学習したところ、内容がよく理解できました。初めて読む文章にも取り入れてみたいです。

そして、単元等の区切りで、自分の学習を見直し(ここが新しく加わった「自己調整力」の部分です。)

- ①続けられることは(継続しようと思うことは) ②やめることは? ③新しくやってみようと思うことは?
 ④変えることは?(改善しようと思うことは?)

この①~④を考えてみるのが重要です。そのために「振り返り」が必要になります。次に何をするのかにつながってこそ「振り返り」です。疑問(問い)が生まれてこそ、「授業」といえるのではないのでしょうか。



←コロナ禍ということもあり、ICTを活用した授業、書くことに重点を置いた授業を実施しています。「振り返り」については各教科で取り組んでいますが、家庭学習に結びつけるため、自己調整力を確認するために更に改善を図っていく予定です。

最近の様子から



↑ 1年生の教室掲示です。学校では引き続き、感染防止対策に取り組みます。

↑ 第1回教育課程到達度検査が実施されました。3年生は真剣に取り組んでいました。

↑ 新人戦選手壮行会ソーシャルディスタンス等配慮する中、実施しました。

↑ 来週実施の修学旅行に向け実行委員がしおりの表紙画について検討していました。